

あとがき

「学びをつなぐ子供を育てる教育活動の創造」を新たな研究主題として設定し、1年次研究のまとめとなる研究大会を終えました。

本年度の研究は、「各教科等において重視する資質・能力の育成を目指す学習づくり」をテーマとしました。学びをつなぐ子供の姿を具体化した、本校で育てたい6つの資質・能力と各教科等で育成を目指す資質・能力の関係を明らかにし、その育成を目指して指導内容、指導方法の両面から研究を進めて参りました。

教育研究大会実践報告集「原思 88号」は、研究大会の実践や研究成果などをまとめたものです。御高覧いただき、御指導を賜れば幸甚に存じます。

研究同人

校 長	伊藤 一男		
副 校 長	米津 理臣		
主 幹	小山和歌子		
教 諭	小野 晴子 (全体・理科)	西條 俊介 (算数・道徳)	
	小野 義幸 (社会・特別活動)	上野 健太 (国語・総合的な学習の時間)	
	中野 泰明 (家庭・英語)	渡辺 悟史 (図画工作)	
	安部 彰浩 (国語)	丸山 賢悟 (理科)	
	小原 広士 (総合的な学習の時間)	谷口 彩 (音楽)	
	高橋 明子 (体育)	松田 隆之 (社会)	
	三村 仁 (算数)	林 裕輔 (生活)	
	白倉 由佳 (養護・学校保健)	武田 愛美 (栄養教諭)	
	米澤 一保	西田ひで子	
	岡田 純子	平川 隆人	
	榎本 龍晴	高橋 賢祐	
	ディーン・ゼンキ		
転 出 者	荒川 義弘 (土別市立土別南小学校へ)		
	林崎 俊一 (和寒町立和寒小学校へ)		
	和田 朋子 (旭川市立神楽小学校へ)		

誌名「原思」

「原思」の由来は、中国の古典『近思録』に見える程伊川の言葉「学原於思」[学は思うに原(もと)づく]です。学問は、そのことを我が身の問題として思い考えることから始まります。とかく耳目から得た知識をもって、道理が明らかになったと考えがちですが、自分の身の上の問題として深く考えるのであれば、本当の学問ではないという意味をもった言葉です。

教育の生半可な受け売りや紙上の知識を厳しく戒め、教育は深い思索と思想に基づく研究と実践によらなくてはならないという私たちの教育基調を表しています。